機械科学専攻	研究分野	知的材料システム	Lab. ID ME15
研究室Webサイト	https://materials.w3.kanazawa-u.ac.jp/		

研究課題の概要

現在、本研究室では以下の研究テーマに取り組んでいます。
(1) 水素分離・精製のためのNb基複相合金の微細組織と水素透過性
(2) Mg基合金の水素吸蔵による構造変化
(3) 次世代構造用金属として注目されている超微細粒材料，ハイエントロピー合金，ミルフィーユ構造物質の力学特性
(4) 金属材料の組織と各種特性（力学，電気）の関連と測定手法への応用
(5) プラズマやレーザーを用いたナノ材料の創製と応用

博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等

毎週開催される研究室ゼミにて、自分の研究について状況を報告し、研究室全体で議論を行います。研究成果は、毎年開催される関連学会の講演大会で発表します。博士前期課程の学生には、論文1報を目標に頑張ってもらいます。

研究室生活の紹介等

研究室では、アーク溶解炉、電子顕微鏡、X線回折装置などを自由に使用することができます。
学生用のPCは、一人一台ずつ準備されています。
外部の大型施設（SPring-8，J-PARK）等に行くこともあります。

教員からのメッセージ

世界で活躍できるエンジニア・研究者を育成することを目的に、材料の研究を通して教育を行います。そのために不可欠な研究・勉学に没頭出来る環境を提供します。研究室配属の学生さんは、学業に専念することが求められます。研究室生活を通じ、①研究計画、②研究遂行、③考察、④検証のサイクルを独力で実行する力を身に付けてください。
研究室配属後は、学業に専念するのは当然として、卒業後に求められる社会常識等も同時に身につけてください。
（宮嶋）

研究室連絡先メールアドレス	石川和宏 <ishikazu *at* se.kanazawa-u.ac.jp> 宮嶋陽司 <yoji-miyajima *at* se.kanazawa-u.ac.jp>